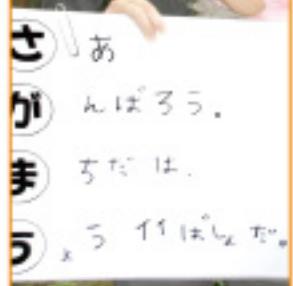


さが まち5

2008.
Autumn
&
Winter

私たちのまち さがみはら まちだ。
今まで知らなかった大学や地域の情報が盛りだくさん。
「さがまち」は大学生が企画・取材・編集しました。



さがまち表紙企画

相模原・町田の街頭で突撃インタビューを実施して、自分のまち「さがまち」のイメージを「さ」「が」「ま」「ち」を頭文字に使った作文で紹介していただきました。

ご協力いただいた皆様方、突然のお願いにもかかわらず、どうもありがとうございました。いろんな「さがまち」を表現していただきました。紙面に限りがあるため、全員の作品を本紙で掲載できませんでしたので、ホームページ上でご紹介いたします。是非ご覧ください。

URL <http://www.jouhou.org>





からくり玩具師 飯田 浩司

小田急線鶴川駅を降りて鶴見川沿いを歩くこと約3分、何やら見慣れぬ物体が並べられているのが目に入る。
それらは材木やステンレスで作られ、一見簡単そうに見えるが、よく見ると随所に細かい仕掛けが見てとれる。さらに驚くことには、それらが太陽電池を利用して愉快な動きを繰り返している。首をかしげて通り過ぎる大人たち。
画面の笑みを浮かべて走り寄ってくる子どもたち。
人々の反応は様々なが、どうやら地域の小さな名所となっていることは間違いないようだ。そこで私たちは、これらの作品の作者、飯田浩司さんに色々とお話をふつてみた。

やっぱり遊び心っていうのは、大事なんと違うかな。



一制作し始めたのはいつごろですか？

「機械仕事やりだしたときからだねえ。20〜25年くらい前。子どもの頃から好きだったね、作るの。」と当時を語る飯田浩司さん、72歳。電気科の学校を卒業し、18才で短大から上京。「機械屋さん」になった。仕事で徹夜続きの日々を送る。「ハンダ付けの最中に感電したこと一度じゃないね。時代は高度経済成長期のまっただ中だったからね。あの頃はみんなそうだったよ。」

一作品に込めた意味は？

「…意味って言われてもなあ。考えんと、材料を見て作り始めるのね。ゴミを見ると作りたくなるのね。なんか使えるんじゃないかなーって、こういうの拾ってきて。」
出てきたのは木の笑、バイクのマフラー部品、象牙の欠片、皮の生地…。マフラーはステンレス製なのでメッキなくても光るところがいいという。使うのはほとんどステンレスだ。象牙の欠片は、仕事の外回り中に象

牙細工の店で安く売っているのを見つけた。常にそういうセンサーが働いているようだ。「荷物になるからって、捨つけないで帰ると後でやっぱり後悔する。」そういって笑った。バネも自分で巻くし、道具は手作り。うまく稼働するようにと細かいところに計算と丁寧な仕事がある。ただ驚かされるばかりだった。

一作品に一言ついている場合がありますが、あれは最初から決めていたんですか？

「人生のんびり行きましょう」「恋女房」など作品に添えられている言葉は独特のセンスが光っている。「作ってから決める。適当やね(笑)この作品は何を題材にするんですかーよく聞かれるんやけど何にも考えてないからなあ。干支が多いですって言われてみればそんな気もするけど。」

一1番人気のある作品はどれですか？

「恋女房は好きだって言ってくる人多いね(右写真左上)。」からくり人形の他にも象牙で作ったブローチや木の笑の置物、木彫りの寿老人。いくつ作ってもみんなあげちゃうからあまり残らないらしい。取材に行った私達も1人1つずつ象牙ブ

ローチをもらってきてしまった。どれも憎めない表情がかわいくて欲しい人が多いのもうなすける。飯田さん宅には、近所の幼稚園や小学校の子どもたちがよく見学にくる。質問にも丁寧に答えてあげるらしい。

若い頃の夢は技術者が活語家だったというのも納得。志ん生イズムあふれる味のある語り口。いつの間にか引き込まれ、時間は飛ぶように過ぎていった。質問攻めの私たちに、笑いながら、結論を一言「私の作ったものは、みんな遊び心のあつまりやね。」取材が終わる、飯田さん宅を後にする時、朝からの雨は上がり晴天。

庭のからくり人形たちは太陽発電による電力をピリピリ浴びて、元氣よく動いていた。



※「恋女房」(写真左上)をはじめとする作品の数々。ほかにも数多くの作品があります。

今も現役バリバリで働いている飯田さん。日頃の仕事の憂さ晴らしで作っているとは言うが、その精度は堪すばかりだ。毎年3月に開催されている展覧会にも、頼まれた訳でもなく自分から出すと言った訳でもないが、出品するのがいつのまにかお決まりになってしまったそうだ。

取材を通して、飯田さんからはとても72歳とは思えないパワフルさを感じた。そこで最後にこんな質問を試みた。周りの72歳が少し老けて見えるのではないですか？

「正直見えるな。でもオレ電車の中じゃパンパン席譲られるけど(笑)」

私たちを笑わせてくれた飯田さん。作品でもお喋りにしても、このからくり師のお笑いセンサーはまだまだ衰えるところを知らない。飯田さん すてきなお話、ありがとうございました。

プラフ pullaugh

vo.宮崎さん(左)、gt.松良さん(右)の二人からなるアコースティックユニット。シンプルな構成にストレートな歌詞、強く深い音で「伝える歌」を届けてくれる。相模大野を拠点に活動しているお二人にインタビューしてみました。

- ・魔法のiらんど夏うたコンテスト 2008優秀賞&審査員賞受賞
- ・「Clitron the KING」賞受賞
- ・春うたコンテスト 2008優秀賞受賞

公式HPにて視聴できます。
<http://ip.tosp.co.jp/i.asp?i=pullaugh>

歌にはリアルさが必要 だから音楽に対しては素直に、等身大で。



一pullaughの名前の由来と、結成のきっかけを教えてください。

宮崎: pullaughは、pull(引く)とlaugh(笑う)を合わせた造語です。引き笑いという意味です。二人の共通点が引き笑いだったので。結成のきっかけは学校内の演奏会だけでなく外でも歌いたいと思うようになって、前からの知り合いだった松良と一緒に活動しはじめました。初ライブが2005年の8月で今年で結成3年目です。

一音楽を始めたきっかけを教えてください。

宮崎: 小さい頃からずっと合唱をやっていた、歌うことが好きでした。でも最初は高校を卒業したら普通に就職するつもりでいたんですけど、母が「若いうちが好きならやってみようよ」って言うてくれた。それが自分の好きな音楽の道に進むきっかけになりました。

松良: 高校の時にすごくギターが上手な人と出会って、その人と3年間一緒に出来たっていうのが大きかったと思います。

一普段はどんな活動をしているんですか？

宮崎: 都内のライブハウスや神奈川県を中心に活動しています。地域のイベントにも参加しています(以前さがまちにも掲載された、相模大野もんじぇ祭りにも参加)。人に聞いてもらうことが大事だと思うので色々なところを飛び回っています。

松良: 大野のカフェレストラン「ラッシュ」という食事とジャズなどの生音楽を楽しむお店があるのですが、月に一回くらいアコースティックの会があって、それによく参加させてもらっています。



一曲はどのように作っているんですか？

松良: 弾きながらコード進行で作ったり、その時によって色々ですね。思いついたら携帯に録音しています。

宮崎: 歌詞は、友達や、身近な誰かにあてたものであることが多いです。歌にはリアルさが必要だと思っているので実際にあったことや、その時の気持ちをそのまま歌にしています。

松良: 音楽に対してはいつも素直に、等身大の曲を作りたいと思っています。

一音楽を続けるにあたって、何か努力していることは？

宮崎: 歌う機会があればなんでも挑戦しようと思っています。コーラスの仕事は普段の歌い方とは違うので難しいですが、自分がメインで歌う時の表現の幅が広がるので勉強になります。他は講師をしたり、曲になる前の仮歌を吹き込む仕事や、今はゲーム音楽に参加させてもらったり、とにかく色々な経験をしたいと思っています。

松良: 好きな事ならがむしゃらにやれば、伸びる。やればやるほど伸びると思っているので、とにかく練習ですね。普段は仕事をしているので時間の余裕はないですが、好きなことをしているのが苦じゃないです。

gt.の松良さんが相模原市出身ということもあり、なんと!!相模原と町田をイメージして、本紙「さがまち」のために新曲を作ってくださいました! <http://www.jouhou.org>内にて試聴できます!

「やさしい街」

この道を抜けるともうすぐ見えてくる
木漏れ日差し込むやわらかい街

今でも憶えてるぬくもり感じながら
一歩ずつ歩き出そう
あなたが待つ「あかえり」へ

悲しみも、優しさでさえも
残らず包み込んでくれた

今君がいるこの場所も
大切な宝物

聴こえてきたのはただいまを待つ人の声
いつもあなたをたたく迎えてくれるから

いつでも忘れられない微笑み噛みしめて
一歩ずつ歩き出そう
あなたが待つ「幸せ」へ

悲しみも、優しさでさえも
残らず包み込んでくれた

今君がいるこの場所も
大切な宝物

喜びも、切なささえも
横わず抱きしめた

今君がいるその場所も
かけがえのないあるべき場所だから
大切なあなたのいる街



最後にメッセージをお願いしたら「いやなことであっても悩んでいても、歌が好きじゃない人でも、いろんな音楽をきいて音楽の楽しさを感じたり、触れたりしてほしい。音楽はどこにでもあふれているし、触れようと思えばいつだって触れられるから」歌に対する静かな情熱が伝わってくる。「音の楽しさ」そのものがこの二人の原動力なのかもしれない。pullaughのみなさん、本当にありがとうございました。

Q. 町田市の市章にはどんな意味があるの?市のシンボルは?
マチダのマの字2つをもって田の字型に図案化して、市民の和合団結を表しています。中央の鳥型は平和と発展のしるしです。そして市の木はけやき、市の花はサルビア、市の鳥はカワセミです。

さがまち Sweets

淵野辺・矢部編

「さがまち」編集スタッフが淵野辺～矢部エリアでスイーツの食べ歩きをしちゃいました。お気に入りの3店をご紹介します！

菓子工房 フチ・シュクル

鮮やかなケーキが並び小さなかわいいお店、「フチシュクル」とは、パティシエの駒井さんが店を出す前にやっていたケーキ教室の名前。駒井さんは主婦業をしながら「いつか自分のケーキ屋を開きたい」と思っていたそうです。おすすめは、りんご・苺・あんずなど、季節の果物をふんだんに使ったタルト。甘さは控えめで、子どもからお年寄りまで食べられる優しい味です。また、オーダーメイドで作るアニバーサリーケーキにも力を入れていて、お客さんの要望に合わせて似顔絵やキャラクターなどを描いたケーキは、食べるのがもったいない程の完成度。大切な人の記念日に「世界にひとつだけのケーキ」を贈ることができます。



〒229-0034 相模原市共和 4-6-8
☎042-750-7777
am 11:00～pm 7:00 ※火曜日定休
http://www.petit-sucré.co.jp



西洋菓子 海援隊

坂本龍馬の看板が目印のケーキ屋「海援隊」。パティシエの小泉さんは、お客様が「食べてほっとする味」を提供しています。そんな小泉さんのこだわりは、食材のクセや苦味までも残し、食材そのものの味を全面に引き出すことだそうです。また、アレルギー対応のケーキやクッキーは、自身もアレルギーを持つ小泉さんの「どんな人でも食べられるお菓子を作りたい」という想いから誕生したもので、子どもたちに好評です。津久井の在来大豆や鎌野町のハチミツなど、相模原地域の食材を使った焼き菓子の種類も豊富。あなたもお気に入りを探しに足を運んでみてはいかがでしょうか。



〒229-0034 相模原市共和 1-13-7
サンハイツさがみ野 1F
☎042-757-1187
am 10:00～pm 7:00 ※水曜日定休
http://cake-kaiantai.com



セ・ラ・セゾン!

「今が旬だ!」という意味のセ・ラ・セゾン。学生時代に学んだ果樹園芸を生かしケーキに使う果物は、パティシエの清水さん自ら農家を回って仕入れています。「果物は食べる部分によって味や色、食感が異なります。だから、生の果物で作ったケーキにはいろんな味や食感があり、飽きずに食べられるんです。」そんな「果物のプロ」が作るイチゴバナナ、キウイなどがたぐざんつまったトリプルフルーツショートは、お店のイチオシ人気メニューです。季節によってショーケースの中をがらりと変えることで、いつでも旬の果物を使ったケーキを楽しめることが、多くの人をひきつける秘訣のようです。



〒229-0032 相模原市矢部 1-14-8
☎042-789-7355 (FAX 042-789-7356)
am 10:00～pm 7:30 ※月曜日定休
http://www.cakeschefinfo/shop/cest_la_saison



naruco cafe

naruco cafe さがまち

秋冬スイーツ
コラボレーションメニュー誕生!

学生約500人にとった「カフェにおきたい貴方のオリジナルスイーツはなんですか?」というアンケートをもとにメニューを考え、地域のカフェに協力してもらい、商品化しようという企画! 学生たちのアイデアによって生まれたスイーツをぜひ召し上がれ。



もうすぐハロウィンの時期! ハロウィンの主役・かぼちゃをかぼちゃのチーズケーキとして出しました。ジャック・オーランタン君も食べたくなっちゃうほどのおいしさです!! アンケートに多かったチーズケーキと野菜ケーキを足して、甘さひかえめのしっとりとした味わいに仕上げました。

秋といえば「栗」!! ということで11月は栗を使った和風パフェをお届けします。アンケートにも多くあがった「抹茶系和風パフェ」という案を反映して、栗と抹茶アイスを合わせ、マロンペーストの甘さをおさえるために下にはコーヒゼリーを入れました。コーヒゼリーのちょっとしたほろ苦さが栗と抹茶アイスによく合う一品です。

意味は甘い雪。雪をイメージして作り出したデザートです。12月に合わせて緑のキウイ、赤のラズベリー、黒のブルーベリーを入れてクリスマスを演出。フルーツが沢山入っているの食べごたえバッチリです。まったりとした雪見大福と生クリームが絶妙のバランス。ヨーグルトを使って最後はあっさりとした仕上がりました。

naruco cafe 成嶋由紀子さんインタビュー



「narucocafe」は、小田急相模大野駅からほど近くの女子大通りのビル2階にお店をかまえている。ドアを開けると、駅前通りだという事を忘れさせるようなゆったりとした空間が広がる。「ビルの2階なので人の目は止まりにくいですが、2階だから意外と車道の音などが気にならない程静かで、落ち着いたのでお客様も思い思いに自分の時間を過ごしていられるんです。」とオーナーの成嶋さんは話す。確かに、まるで自分の家のようにくつろげる雰囲気店内には溢れている。

自分の理想をつめたカフェ

もとは飲食業界で働いていた成嶋さん。自分でお店を持つことを目標に退職した。どうせやるなら相手に楽しんでもらえる上に自分も楽しんでやれる

こと、自分の好きなものを詰め込んだものにしたいと思い、もとのコーヒー好きもあって「自分の理想のカフェ」を実現することにした。カフェを開く準備の中で1番大変だったのは、店舗探しだったと成嶋さんは言う。「なるべく地元がよかったので、町田・大野を中心に探しました。結局1番最初に見たこの場所に決めました。」「地元がよかった」というのは通いやすいという事もあったが、大野には「カフェ」らしいカフェがあまりないと成嶋さんは感じ、身近に「カフェの定番」というようなお店があるといいなという想いもあったからだそうです。そうして出来上がったnarucocafeは「成嶋さんの好きなもの、いいと思うものを集めたらこうなったカフェ」がコンセプトだ。「お店を開いてよかったことは?」と聞くと、力強く「大野でカフェを始められた事です。」と答えてくれた。「お店が軌道に乗るまで地元の人に本当に色々とお助けしてもらいました。大野の町がこんなに団結していて、地域の人がみんなつながってがんばっているんだとい

うことを知り、今まで以上に大野に対する想いが強くなりました。地元を再発見でき、地元で様々な人とつながることがよかったです。」

ただのカフェで終わらせたくない

また「これからどのようなお店にしていきたいですか?」の質問には、「私自身すごくイベントが好きで、ただのカフェで終わらせたくないと考えているんです。お茶を飲むだけではなく、色んな人に色んな様にお店を活用してもらいたい。想いを見て欲しい人には展示を、読書・おしゃべりを楽しみたい人にはお茶を...というように、人によって様々な場所になっていけたら!!」と思っています。それが大野の発展に少しでも役立ててくれたらすごくいいですね!」と、熱く語ってくれた。私達に協力してくれた理由も「地域の企画で面白そうだし、丁度デザートメニューの強化と学生にもっと来てもらいたい。」と思っていたからだという。

成嶋さんからメッセージ

最後に読者の皆さんにメッセージをお願いした。「学生さんなどもっと様々な人に来ていただきたいです。そして、ここで各自思い思いにこの場所を活用していただい下さい。」

このように、とても前向きで明るく楽しい成嶋さんが開く「narucocafe」はそれぞれの人が様々な時間に過ごしていける、地域とつながってがんばっているとても暖かいカフェです。私達編集スタッフにとっても、すっかりお気に入りの場所となっています!! 今回コラボ企画ができて本当にうれしく気持ちいいです! みなさんもぜひ、自分の時間をここ、narucocafeで過ごしてみたいですか?

naruco cafe ナルコ・カフェ

〒229-0903 相模原市大野5-27-12
東風ビル2F
☎042-745-0037 (FAXも同番号)
am 11:00～pm 9:00 ※火曜日定休
・パーティー貸し切りOK
http://www.narucocafe.com



50円サービス券

お会計時にこの券を提示して頂ければ、専らで提供した全メニュー3品を50円サービスさせていただきます。

※上記は1名様分です。ご了承ください。

番外! 豆知識 Q. 相模原市の市章にはどんな意味があるの? 市のシンボルは? 「サガミハラ」の文字を象徴化。市民が互いに手を取り合って、明るく豊かなやがに進む姿を象徴したものです。そして市の木はけやき、市の花はあじさい、市の鳥はひばりです。



Winter Illumination

まちと大学のイルミネーション特集

OUTLET SHOPS

冬の澄んだ空気に輝くイルミネーション。相模原・町田市内の人気イルミネーションイベントとともに、地域の大学に飾られるイルミネーションも紹介します。遠くまで出かけなくても、あなたの街でイルミネーションを楽しんでみてはいかがでしょうか？

グランベリーモール
町田市南町3-4-1
東急田園都市線「南町田駅」下車すぐ



相模原駅前
JR東横線「相模原駅」下車すぐ



青山学院大学
相模原市南町5-10-1
キャンパス内にある2本のヒマラヤ杉に点灯
08年11月28日～12月15日 16:30～21:30



法政大学
町田市相模原4342五門付近
08年12月1日～09年1月31日 16:30～



玉川大学
町田市玉川学園6-1-1玉川学園正門 玉川池
08年11月下旬～12月25日(予定) 16:30～21:00(予定)



桜美林大学
町田市常盤町3736 ティーベル・けやきの広場
ブネット園遊園地キャンパス
08年11月25日～08年11月31日 16:30～22:00



相模大野ステーションスクエア
相模原市相模大野3-4-1
小田急線「相模大野駅」下車すぐ



和泉短期大学
相模原市資生2-3-1ホール後と体育館裏
08年11月下旬～12月下旬(予定)



相模女子大学
相模原市文京2-1-1
マーゼレットホール裏、マーゼレットホールに続く道(予定)
08年12月11日～12月25日(予定) 16:00～22:00(予定)

ロケ地へ Let's GO!!

ドラマ好きな20歳
ドラマ初心者16歳

意外と有名なドラマや映画に登場している相模原と町田。みなさん知っていましたか？ドラマ好きのあなた！ぜひ訪れてみては？

ラブ★コン

出演 藤沢恵麻(小泉リサ役)
小池徹平(大谷あつし役)

- T: 知ってる?この映画の冒頭シーンの公園って相模原公園だったんだよ!!
- J: 知ってる~!公園内にある大きな噴水が印象的だね!
- T: あのシーンのうしろの公園きれいだなーと思ってたんだ~!!
- J: 実際に行ってみただけで本当キレイな所だったよ!今度行こうよ!!

国立相模原公園
三つの噴水の他に花壇があり、ロマンチックで幻想的な場所。カップルや子ども連れの方々にオススメ!

チームバチスタの栄光

出演 竹内結子(田口公子役) 阿部寛(白鳥生輔役)

- J: これはね~特大ニュースがあるんだ!
- T: なになに~??
- J: 実はね、原作にはないオリジナルシーンが映画にはあるんだよ!
- T: あ!それは聞いたことある!!
- J: しかも!!そのシーンがこのひばり球場だったんだよ!!
- T: ヘュー!オリジナルシーンで?スゴイ!!どんなシーンなの?
- J: ソフトボールの試合中に白鳥が乱入してきて、田口と出会う重要なシーンだよ。屋外での撮影はこのひばり球場だけなんだって。
- T: 本当に貴重だね~!

そのときは 彼によろしく

出演 長澤まさみ(滝沢花梨役) 山田孝之(須山智史役)

- J: この映画は見た?
- T: これは見ましたよ!!映画の中で光がすごく印象的に使われててキレイな画だった!
- J: だよ!私もそう思った!そういえばさ、この美術館ってどこで出てきたの?
- T: 佑司が借展を開いた会場がここ光と緑の美術館だったんだよ。普段は絵画教室も開かれているんだって!
- J: 私も絵を習ってたから興味あるな。

光と緑の美術館
おしんががとても印象的な建物で、室内は光に照らされていて落ち着いた雰囲気。個人で開いている美術館。

ラブROUGH

出演 長澤まさみ(二ノ宮亜美役) 遠見もこみち(大和圭介役)

- J: 私すごいもこみちファンで~!
- T: ラブがオススメだよ!!
- T: 知らなかった~!
- J: ラブにも相模原って出てくるんだ!?
- J: 出てるんだ☆回想シーンで、子どもの頃の亜美と圭介が水の中のペンダントを拾うシーンで使われてたんだよ!幻想的でキレイな場面だったんだあ~。
- T: なんかウラ話とかあるの~?
- J: あるよ~!さっきのシーンはね、水面を青く輝かせるために会場を暗くして、光を一点にあててスタッフ全員でビート板で波をたてたんだってさ~!
- T: そうやって撮ったんだ!!

さがみはらグリーンプール
ダイビングプール・50mプール・25mプール。この3つがそろっているプールは珍しい。様々な用途で使われている。遊びだけでなく大人から子どもまで楽しめる施設。

時効警察

出演 オダギリジョー(備前修一役) 麻生久美子(三日月しずか役)

- J: こないだ良い喫茶店を見つけたんだ。BEANS FARMって知ってる?
- T: 知ってる!!時効警察で使われた場所だよ。
- J: 確かにドラマでよく使われるってお店の人が言ってたよ。どんなシーンで使われていたの?
- T: 確か8話で出てきたんだけど、事件の被害者が大学の合格祝いをした「森の荒熊」って喫茶店として使われていたよ。霧山とマスター役の人との掛け合いがおもしろかった。
- J: そうなの!?詳しいね!?それ聞いたらまた行きたくなってきちゃったな。ケーキ美味しかったし、今から食べに行こうか?
- T: いいね。行こうか!」

BEANS FARM ビーンズファーム
住宅地の中に突然現れるロジックなオシャレなカフェ。コーヒーのメニューを入れていて、テラスに植栽がある。コーヒー豆も産出している。

ClosedNote

出演 沢尻エリカ(堀井倫直役) 竹内結子(真野伊吹役)

- T: この公園はどのシーンで使われたの?
- J: 伊吹の受け持つクラスが遠足でできた公園として使われていたんだよ。
- T: ヘュー~そうなんだ!!
- J: でね、なんか撮影大変だったらしいよ!
- T: 何が大変だったの?
- J: 子供の子が転んじゃって、撮り直しになったんだ。雨のシーンだから地面をぶかないといけなくて、スタッフ全員でふいたらしいよ~。
- T: えー!撮影ってたいへんなんだな~。

相模原中央公園
国立相模原公園の南にあり、広々とした境内に緑豊かな遊園地が広がっている。そのひとつ、グリーントワーからは相模原を一望できる。

- J: 他にもこんな作品でこの辺の何処かで使われたらいいよ!
- T: 映画/ワルボロ、シャカリキ、ひゃくはち ドラマ/ライアーゲーム、ルーキーズ、ハチミツとクロロパー、ガリレオ、有閑倶楽部、チェンジ
- T: こんなに!どれも聞いたことがある作品ばかりだね。
- J: 皆さんも興味があったらぜひ調べてみてはどうですか?
- T: 普段通っていたあの場所、道がもしかしたらドラマや映画に使われているかもしれないよ!

Q. 町田市の幻の逸品とは?

日本で最も古い甘柿と書かれているのが御寺丸柿。鎌倉時代の初期、川崎市で発見され、今では川崎市と町田市でしか栽培されていない「幻の柿」で、この柿を使ったワインも作られています。

大学と地域の連携によるまちづくり

相模原・町田大学地域コンソーシアム

「相模原・町田大学地域コンソーシアム」は、相模原市と町田市を生活圏とする大学、NPO、企業、行政など様々な主体が連携し、それぞれの特性を活かした協働を通じて、魅力あふれる地域社会を創造することを目的に、2007年(平成19年)6月に設立しました。

多彩な学びの場を市民に提供する「教育学習事業」、まちづくりの担い手を育成する「人材育成事業」、新たな文化・福祉・産業の発展に寄与する「地域発展事業」を事業の柱とし、参加機関それぞれの得意分野を活かしながら様々な事業を展開しています。

事業紹介

さがまちコンソーシアムのロゴデザインが決まりました!

昨年6月に設立された相模原・町田大学地域コンソーシアムの1周年を記念して、コンソーシアムがより身近で、親しみやすい存在となるように、デザインを募集したところ44作品のご応募をいただきました。どうもありがとうございました。

選考委員会による厳正なる審査の結果、次の作品が選ばれました。



さがまちコンソーシアム

【最優秀賞】

小林 彩乃 さん

多摩美術大学 学生 相模原市在住

【優秀賞】

彦根 正さん 自営業 町田市在住

荻野 洋平さん 会社員 相模原市在住

【制作意図】

様々な主体(大学/企業/行政/市民)をコンソーシアムの「C」をモチーフとした曲線で表し、集まり、つながっていく様子と、広がっていく様子を表現しました。それによってできる新しいかたちに、コンソーシアムによる新たなまちづくりのイメージを託しました。

相模原・町田両市の賑わいと活気を黄色で、豊かな自然を水色と黄緑色で表現しました。

「黄色は成熟」、「水色は若さ」、「黄緑色はかけはし」を象徴しています。

【選考委員会簡評】

さまざまな人や団体が参加し、連携していく様子が表現されており、これからの発展を期待させるシンプルなデザインである。淡いトーンの色使いが、やさしさ、親しみやすさ、広がりを感じさせる点もよい。

さがまちコンソーシアム大学

学ぶことは面白い。

みんなの学びをもっと身近に

sagamachi
consortium univ
さがまちコンソーシアム大学

～11・12月開講講座のご紹介～

リラクゼーション講座、ビジネスマナー入門、ジュニアアスリートをもつ親のためのスポーツ講座、さがまち地域学講座、遊びの達人、犬との素敵な暮らし方講座

詳しくはこちらをご覧ください

町田市広報(10月11日号)、相模原市広報(10月15日号)

講座パンフレット…10月中旬から両市内の公共施設等で配布予定

地域情報番組「さがまちバンバン」放送中!

J:COM 相模原・大和エリア、町田・川崎エリアで放送
J:COMチャンネル(デジタル11ch、アナログ2ch)

コンソーシアム参加大学の学生が制作する地域情報番組「さがまちバンバン」。毎月、担当の大学がさまざまな視点で制作したオリジナル番組をお送りします。ぜひご覧ください。

番組のバックナンバーはWEBでご覧いただけます。



【放送時間】

月水金土日曜 午後3時～
火木曜 午後7時30分～

参加機関(50音順)

【大学等】青山学院大学・麻布大学・和泉短期大学・桜美林大学・北里大学・相模女子大学・相模女子大学短期大学部・昭和薬科大学・女子美術大学・玉川大学・多摩美術大学・帝京大学(薬学部)・東京家政学院大学・東京女子館大学・法政大学・和光大学

【企業等】株式会社さがみはら産業創造センター・株式会社八千代銀行・株式会社横浜銀行・相模原商工会議所・町田商工会議所

【公益法人】財団法人相模原市都市整備公社

【NPO法人】NPO法人相模原エスティアート・NPO法人さがみはら市民会議・NPO法人CCCNET・まちだNPO法人連合会

【行政】相模原市・町田市

ご意見・ご感想

「さがまち」5へのご意見・ご感想をお寄せください。お寄せいただいた方にはコンソーシアムオリジナルグッズをプレゼントいたします。

ご意見・ご感想と情報紙の入手先に、お名前・住所・年齢をご記入の上、はがきまたはEメールでお寄せください。

(郵送先)〒228-8533 相模原市文京2-1-1 相模女子大学内

相模原・町田大学地域コンソーシアム事務局あて

(E-mail) info@jouhou.org

大学と地域の連携によるまちづくり情報紙「さがまち」No.5

発行月：2008年10月

発行所：相模原・町田大学地域コンソーシアム

URL：http://www.jouhou.org

E-MAIL：info@jouhou.org



「ちょっと行ってくる」で、
こんなことまで。
楽しもう、さがみはらの冬。

さがみはらで遊べる主なスポーツ施設

銀河アリーナ

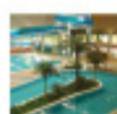
相模原市御幸3-1-6
TEL/042-778-5311



・夏：プール
・冬：アイススケート場

北の丘センター

相模原市下九郎2071-1
TEL/042-773-5570



一般プール
(温水プール・ウォータースライダーなど)
障害者プール
浴室(大浴場・シャワー・乾燥サウナなど)
大広間(休憩・カフェ)
その他、会議室・講習室など

小山公園

相模原市小山4-1
TEL/042-700-0801



・グラウンド(ソフトボール野球場サッカー)
・スケートボードエリア
・インラインスケート
・バイスケットボールコート
・3on3バスケットボールエリア
・ストリートダンスエリア

※ソフトボール、野球など利用の場合は、「さがみはらネットワークシステム」にご登録ください。相模原市内在住、活動、在学の方が登録できます。ソフトボール、野球などの利用者は、10名以上の団体で職員員の過半数が市内在住、活動、在学であり、代表者が成人であることが必要です。



財団法人
相模原市都市整備公社

相模原市富士見6-6-23

TEL /042-751-6623

屋上競技場や室内体育館など、さがみはらにはまだまだスポーツ施設があります。

詳しい情報は下記ホームページにて公開中

www.sagamiharashi-toshiseibi.com